



特別修繕準備金に関する明細書

納税地

氏 名

(年分)

1 準備金の積立限度額の計算等

資 産 の 種 類 及 び 名 称			①					合 計
前 回 の 定 期 検 査 又 は 特 別 修 繕 の 年 月 日			②	
翌 年 繰 越 額 の 計 算	前 年 末 に お け る 特 別 修 繕 準 備 金 の 額		③		円	円	円	円
	本 年 取 崩 額	特 別 修 繕 費 を 支 出 し た 場 合 に よ る 取 崩 額	④					
		同 上 以 外 の 場 合 に よ る 取 崩 額	⑤					
		計 (④＋⑤)	⑥					
	減	③のうち前年末までに収入金額に算入された金額	⑦					
		本年中において収入金額に算入すべき金額 (②③＋②⑤－⑥)	⑧					
	算	計 (⑦＋⑧)	⑨					
		差 引 特 別 修 繕 準 備 金 (③－⑥－⑨)		⑩				
	積立期間終了から2年経過後5年間均等取崩しによる 場合の取崩額 (⑩と②④のいずれか少ない方の金額)		⑪					
本 年 積 立 額			⑫					
積 立 限 度 額 の 計 算	前回の特別修繕費の額、類似船舶から計算した 特別修繕費の額又は税務署長の認定した額		⑬					
	同 上 の $\frac{3}{4}$ 相 当 額		⑭					
	⑭－⑩ (赤字のときは0)		⑮					
	業務を行った期間の月数 積立期間の月数		⑯	――	――	――	――	
	⑭×⑯		⑰		円	円	円	円
	積 立 限 度 額 (⑮と⑰のいずれか少ない方の金額)		⑱					
積 立 限 度 超 過 額 (⑫－⑱)			⑲					円
本 年 末 に お け る 特 別 修 繕 準 備 金 の 額 (⑩＋⑫－⑲) (⑪ に 記 載 が あ る 場 合 は 、 ⑩ － ⑪)			⑳					

2 総収入金額に算入する額の計算

積立期間終了日の属する年の翌々年末に おける差引特別修繕準備金		⑳	円	円	円	円	円
年 初 現 在 の 準 備 金 額		㉑					
算入する 本年の総収入金額に	特 別 修 繕 費 を 支 出 し た 場 合	㉒					
	積立期間終了から2年経過後5年間均等 取崩しによる場合（㉑× $\frac{1}{5}$ ）	㉓					
	㉒ 及 び ㉓ 以 外 の 場 合	㉔					
本 年 分 の 必 要 経 費 に 算 入 す る 額		㉕					
翌 年 繰 越 額 （㉑－㉒－㉓－㉔＋㉕）		㉖					

3 平成23年12月改正法附則の規定による総収入金額に算入する額の計算

本年の 総収入 金額に 算入す る額の 計算	平成25年1月1日における 特 別 修 繕 準 備 金 の 金 額	㉘	円	翌 年 へ の 繰 越 額 の 計 算	前年末における特別修繕準備金の金額	㉙	円
	$\frac{1}{4}$ 又は $\frac{1}{10}$	㉚	—				
	4 年 等 均 等 取 崩 金 額 (㉘×㉚)	㉛	円		本年の総収入金額に算入する額 (㉚)	㉜	
	同 上 以 外 の 場 合 に 総 収 入 金 額 に 算 入 す る 額	㉝			翌 年 繰 越 額 (㉜-㉛)	㉞	
	本年の総収入金額に算入する額 ((㉛+㉝) と㉙のうち少ない金額)	㉟					